

に何等の進展もみせていない。私の考えますことはこれは
局長一人では出来ないのではないかと。私としては三人制の
役とするか。又は課長にも少し权限を与えて促進をはか
るかも一つの工事の施行について積極性を持たせるか。
これ等のことも考慮して一日も早く工事を促進して
載きたい。

更に福生町の現実を眺めるとき、町村合併、市制実現も
必要とするもので隣接の羽村町も考えるとき、地積さであ
る川崎も考えるとき、道路関係についても地味は川崎の人
が強い。ミスターに親交に立って現実の立場から羽村と密
に協力し、早く合併の促進をはかり、区割整理の案地に
ついては早速に実施を望むものであります。

次にまゝ製糸の買収問題について聞かれています。福生に
も福生コンクリートがあり、この人々の協力を銀行を通じて野辺附

東京市立中央図書館蔵

近に三ヶ峠の敷地も物色してあり、将来秋川に助に移るの
は否いかと思われる。工場誘置を叫んでいる。今日ミスター工
場が外に出てやると町長は知っているが、この状況を聞い
てみると一地主が解決つかないのてどうにもなるまいと
云うことであつた。そこで秋多に行つて聞かすると何ヶ月前
と云うまの申請書と云う小令西額、と云う接洽して
と云うことを聞かされている。どうか誘置も結構であるが、現在町
にあるミスター大きな工場が外にあると云うことは、未だ福生
にもミカ峠くらい敷地はあるのではないかと、思ひのミカに
ついて努力するよう希望するものであります。

理事者積極的な努力は、現在の状況は消費都市として
大工場を誘置する余裕はないのであり、白東ミラーと跡、多
摩煉炭跡、駅南名湯の建物一つ之動かさない、ミカよな
状態では何にもなうない。大工場誘置よりも消費都

市として、住民生活安定させるような事に協力したい
又、町内にある工場外にあるような工場があるところはなうまい
ので、この事に協力したい。

唯今の話題についてある一冊。

山下、議員の基、交付金、防衛費の肉体については、防衛費にお
いて三十二年が五億、三十三年が十億、^{海軍の}施設に対する固
定資産の身替りとして交付された。本年の予算は十
億が決定している。一考すると米軍基地を解放した場
所のあつて昨年より余計にくると思ふが、定口逆で
初も金より基地対策協議会の実行委員の一人で細い夫について
南式した基地もその後の処置がつかず、放置されている
のか比較的多く、こつた遊休施設とどうするか。又廃止し
たとたんに交付金をやうなにとすると支障を来す
とどう、関係あり、廃止された基地はあつて利用は定まる

まづ、南側をみつく小と云つてきつてあり。小も何とかな
くつはならない。自衛隊については宿舎以外は、今まで交付金
がなかつたが、基地と同じように扱つてくれと云う強い要求があ
り。成程同一に推進しようと思つてゐる。そうすると
十億では、今までより減つてゐる。この増額を申請
しようが、今年一年の実現は難いと思つて、三十四年一を、初
におつても大蔵省は十億と減らすことを考へてあり。基地
対策協議会の強い運動を以て最終的に十億と決定し
たものであります。

いろいろと関係で、これについては堪えず、運動する必要がある。あります。
 防紅費による工事の関係では、本年始めて、道の道路に
 ついて、四回、下内認めてもらった。

最初は二つの道路と申請し、調達は通ったのであり、ます、建設省において併行調達はうまくないという理

田で削らなければならぬ。これはいつかは代替を持つていつかは
補装までやつてもらふ関係が幾つかあり、絶やまず運動
も続くべきであらう。この道路は基盤の車かセ。％以上通
とる条件でありますか。どうしたところか幾つかある
ので今後とも努力をすべきであらう。

中・西議員の土地、文部の問題、或は工事、促進の問
題、いつかは、尚努力をすべきであらう。

羽村との問題、これは都市計画等で打合せも行つてお
り、これから行く道路と如何につけるか、或は又副都
理の問題等についても緊密にやつてやきたい。これは等か合併
問題に連つてくるから幸と存じます。

羽村でも一部は合併問題にいつても熱心な者もあり、又一
部の熱意のない者もある。何全体としてどうした推進の
醸成に努めてやきたい。

福井、コウリートの問題、これは王子製紙の問題は本日初め、何った

もの、この一丁丁は私共の耳打ちするところ、或は
工場設置にいつて福井と一丁丁適度に五丁丁と云うが、中学校に

いつて将来は小と高校に肩並りして、福井と東西に合併して各
一丁丁、すつち中学校と造り得るか否か。

一丁丁、都立高校の設置するたため、若丁丁の予算も組んであります。が
併行して中学校も二丁丁にするとう御意見にいつて、最近
都、教育庁とぬ論議もいつてみたが、現に三丁丁、府中一等はは
一丁丁、名はの生徒もつち中学校もあるが、全費の莫で有利なところ
もあるが、一丁丁運賃も莫でやり難いこともある。

先程話した、だが転入増も考えない場合は昭和三十三年以降、次
第に生徒が減つていつて計算になるが、実際には転入増もあり
減ることはないと思ふ。

今の中学校、今後どの程度、余祐を持つていつて、或は或地としてえ

合と思うが運営上は二つに別中ななくてはならないとも思う。この問題について結論は持たないが御意見を尊重して善処してゆきたい。

一オナミ番町村合併の問題が話題に出てきているがこれに対する対策を一向にやらない。ほうはいとして合併の結論が起ると言うことは将来ともないと思う。理事者が合併した場合に将来大いに発展するのだから。又はこうして利益があると言う確信を持つのである。なうは特に現在仮設として云はれてゐる。羽村瑞穂秋多に対する合併の推進力は極度に足りぬやうな気がする。町長が延べられる合併の気運と云うのは一即ち住民或は先方の町長の意見であると思う。も少し掘り下げて関係の理事者議員が一同に合してこの問題と課題として検討して貰う。大半が賛意であるやうに今後どうした自治体の中に仮設として合併し等と云うことは考えないでやきたい。

こつた意見もよくあります。町長はこれについて努力を——サッソの結果駄目であるやうに今後町として合併と云うようになるとは考えないでやきたい。

一オナミ番町村及び先輩各位の努力により、栄通り、牛橋橋更に福生橋に通り、道路が舗装化すると云うことは感謝してあります。同時に舗装化するについては路面保持に努力して戴きたいと思います。私は路面保持とこれに附随する排水の問題でありまして、こつにフリーの水道管敷設の問題であります。が、長い説明になります。と、水管と舗装完成までに敷設するとは困難のようでありまして、幸に銀座通りまで水管が通っておりますが、あそこの歩道に水管の端を取付けようとする置と云うておりて敷きたい。

今一つは栄町園のところに排水管を埋めると云うか、あそこの排水路は極力大きいものに、且、あるだけ深く最低の線

また坂下丁、中学校、オニナ学校附近の水も排水すべく、政能力
をもつて、将来の下水問題を一挙に解決すべく努力
を願いたい。

一、九番、丁の理事、君が何かスローのような気持ちはいたします。

基地の防犯、金による舗装問題、或は昨年、の水道起債につ
いても本年は駄目だが、本年は本年、の人も含めてもらえら
うと、うまいな、嫌で進んでいったので、めい、この関係も大いに
は、不可能である、という一面で、これは遅れて、いうのはないか
遅れて、いふと、いう、発展途上の福主町と、これは理事、君が
に、という、関係には、なり、補佐、役も、つ、け、る、り、も
か、重要な問題に、直ちに、応、じ、る、よう、な、態、勢、も、造、つ、て
も、う、り、た、い、この、冬、賞、金、五、十、万、円、か、つ、つ、も、ど、わ、い、よ、う、何、れ
かの利益を得、る、よう、な、う、ば、ど、う、に、お、か、よ、い、

先程かういふ、う、い、う、う、工、場、指、置、合、併、問、題、水、道、学、校、の、プ、ール、

等、色、々、な、問、題、も、や、ち、に、あ、つ、て、え、ん、分、研、究、し、協、議、会、で、検、討
し、福、主、の、発、展、計、画、を、決、め、て、年、を、計、画、を、建、て、進、む、べ、き、
て、は、な、い、か、工、場、指、置、に、つ、つ、も、誘、引、系、列、を、つ、く、り、或、は、福、主、に、
け、づ、け、る、能、力、な、う、隣、接、地、と、共、同、に、この、問、題、を、取、り、上、げ、
基、平、的、問、題、に、つ、つ、て、え、ん、分、計、議、し、三、年、或、は、五、年、計、画、の、進
む、と、い、う、こ、と、に、つ、つ、て、や、く、な、う、一、つ、の、問、題、を、何、回、も、審、議、を、し、て
や、く、と、い、う、な、う、な、こ、と、なく、お、針、を、決、定、さ、し、ど、わ、に、基、つ、て、
進、め、ら、れ、る、や、く、と、い、う、こ、と、に、な、つ、つ、て、い、う、こ、の、見、え、ん、分、研、究
を、願、い、ま、す、

一、丁、も、渡、辺、議、員、か、う、鋪、装、す、る、場、合、ど、う、な、に、水、道、管、を、入、れ、た、ら、と、
う、か、と、い、う、け、り、に、つ、つ、て、私、共、は、常、に、ど、う、な、に、考、え、て、あ、り、ま、す
か、唯、ど、う、程、度、に、つ、つ、て、万、難、を、排、し、て、や、う、な、く、て、は、な、う、な、い、も、う
も、あ、り、色、々、と、相、談、し、て、や、つ、て、や、さ、さ、い、
下水に、つ、つ、て、は、こ、う、い、う、の、調、査、に、際、し、て、大、き、な、排、水、管、を、入、れ、て、も、う、う、な、

う注文——たものです。最近にまた見にくるこになるのて
ど。際又御願——こやきたい。

大々保護員の発言の中に補助役と一着つくつたうと云う御意
見にッリッ何とか考慮——こやきたい。

基本の全計画にッリッも何とか考えなくてはならないと思いま
す。工場跡地系倒にッリッも三年間の固定資産税を減免す
ると云うようなと下決しているところもあります。が、中々村
でそう——たところがあるなら福まで——ともうた案を
つくつてみたと思えます。

色々御鞭撻を賜り感謝いたします。

談
一 朝より貴重な御意見を拝聴いたしたばかり

昭和十四年八月五日

中四回福生町議会議臨時会之議錄

福生町議會

才田町福生町議会臨時会々談録

昭和三十四年八月五日午前九時 福生町議会臨時会（才田町）を福生町役場に招集した。

出席——談員は次の通りである。

1	斎藤 真一	之高橋 十春	渡井 朗
4	磯村 武夫	清水 子市	細刈 晋一
8	坂本 益夫	大久保 一郎	米泉 薫
11	石川 信義	山下 久吉	田村 祐一
14	中西 虎蔵	高水 惣八	村野 弘
17	斎藤 弘	岸 茂	渡辺 健二郎
20	平井 賢治	吉田 清	山下 幸三
23	瀬古 清蔵	高橋 彦市	

本日の会議事件及び談事——日程は次の通りである。

日程才一——緊急道路の整備について

（談察才四七号）

会才二 昭和三十四年度福生町歳入歳出追加更正予算 (才四八子)
(才一圓)

会才三 昭和三十四年度福生町上水道特別会計歳入 (才四九子)
歳出追加更正予算 (才一圓)

会才四 昭和三十四年度福生町営と場特別会計歳入 (才五〇子)
入歳出追加更正予算 (才一圓)

会才五 上水道敷設方針について請願

「地方自治は才百二十一条の規定により、会議事件説明のため出席した者は次の通りである。」

町長 牧山誠一 助役 川津金吉 總務課長 貫井茂代次
主課長 橋本孝蔵 税務課長 高水 求 民生課長 森田 猛
産業課長 町田信二 水道課長 古谷徳男 教育長 橋本兵五郎
収入役 大野忠一

「本会の書記は次の通りである。」

書記 上野重勝 書記 生子必利

「議長 午前十九時十分開会する。」

日程才一 緊急道路の整備について

議長 日程に従って、仲を上程いたします。

「書記 朗読」

「町長 仰に……」

「議長 四才……」

緊急道路の整備について、防犯上、金による補助事業であり、今町認められた部分には補助道入

予線の未だ補装……部分、四才五才の……

あり…… 解り易く記述すると、補装から、積田基

地に通ずる道路の坂上の舗装の……部分あり

昨日内閣委員会で安保条約改訂に伴い、今後防共条
約金等の改訂された場合、これが廃止になると云ふことか
はつきり、打出されてゐるので、日本軍令部と協定に基く
ものの中に策定してある道路につき、如何に取
扱れるかに就いて、本年一月は一車はいつており、また
来年度はどのようなように扱れるか、条約改訂により、難
なつてくるのではないかと、その点について、本年は半
であり、まずから二本、三本、何とか喰込ませてもら
えないか、その長の見解を伺ひたい。